



## 環境大臣賞 (1 件)

### 環境大臣賞

「事業所・地方公共団体等」分野

受賞者名

インクカートリッジ里帰りプロジェクト

所在地

東京都大田区

受賞テーマ

業界横断で取り組む使用済みインクカートリッジの資源回収（大阪市との協力事例）

同プロジェクトは、プリンターメーカー6社（ブラザー、キヤノン、デル、エプソン、日本 HP、レックスマーク）と日本郵政グループが連携し、家庭での使用済みインクカートリッジの効率的な回収と再資源化を促進するための活動である。2008年4月より、約3,600箇所の郵便局に回収箱を設置し活動を開始した。

また、2009年7月より自治体（役所庁舎・公共施設等）での回収も開始し、2012年3月末時点で全国約150自治体・約1,900箇所に回収箱を設置している。これらによって、家庭から排出される使用済みインクカートリッジの共同回収を実現し、物流効率化を含め環境負荷低減に向けて積極的に取り組んでいる。

#### インクカートリッジ里帰りプロジェクト概略図



#### 【大阪市の実施事例・ポイント】

- ・当プロジェクトの使用済みインクカートリッジ回収は、乾電池・蛍光灯管等の回収を実施しているスーパーマーケット等のルートに加えてもらい、2010年11月に回収が開始した（拠点数：約170ヶ所）。この既存の回収ルートを利用するため、新たに同市の負荷を掛けず、スーパーという「生活動線上」において回収が実現した。
- ・自治体の協力の下、スーパーマーケットでの回収実施は当プロジェクトで初めての事例となった。
- ・2011年の回収実績は自治体の中でも群を抜いており、スーパーマーケット並びに同市の環境事業センター等の協力体制がその実績に結実している。